



平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月11日

上場会社名 広栄化学工業株式会社 上場取引所 大証二部
 コード番号 4367 URL <http://www.koeichem.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大庭成弘
 問合せ先責任者 (役職名) 経理室長 (氏名) 宮下和彦 TEL (03)6667-8281
 定時株主総会開催予定日 平成23年6月24日 配当支払開始予定日 平成23年6月6日
 有価証券報告書提出予定日 平成23年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期の連結業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	19,950	3.2	503	4.8	447	31.3	286	26.6
22年3月期	20,605	12.6	528	61.3	341	69.9	226	61.8

(注) 包括利益 23年3月期 233百万円(35.9%) 22年3月期 364百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23年3月期	11.71	-	2.3	2.0	2.5
22年3月期	9.25	-	1.8	1.5	2.6

(参考) 持分法投資損益 23年3月期 -百万円 22年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	22,118	12,703	57.3	517.83
22年3月期	23,000	12,690	55.0	517.25

(参考) 自己資本 23年3月期 12,672百万円 22年3月期 12,659百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年3月期	1,977	2,188	297	296
22年3月期	2,705	3,007	149	221

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年3月期	-	0.00	-	9.00	9.00	220	97.3	1.8
23年3月期	-	0.00	-	9.00	9.00	220	76.9	1.7
24年3月期 (予想)	-	0.00	-	9.00	9.00		-	

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,300	14.6	50	12.3	50	212.5	30	172.7	1.23
通期	23,000	15.3	430	14.5	440	1.6	280	2.1	11.44

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 社（ ） 、 除外 社（ ）

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
会計基準等の改正に伴う変更： 有
以外の変更： 無

(注) 詳細は、13ページ「(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」及び「(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください

(3) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）
期末自己株式数
期中平均株式数

23年3月期	24,500,000株	22年3月期	24,500,000株
23年3月期	28,382株	22年3月期	25,912株
23年3月期	24,472,663株	22年3月期	24,474,476株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成23年3月期の個別業績（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	17,501	6.4	479	7.5	431	28.1	276	24.2
22年3月期	18,695	6.7	517	61.6	336	70.3	222	62.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期	11.32	-
22年3月期	9.11	-

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	21,393	12,659	59.2	517.32
22年3月期	22,629	12,656	55.9	517.14

(参考) 自己資本 23年3月期 12,659百万円 22年3月期 12,656百万円

監査手続の実施状況に関する表示

- この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 経営成績	P. 2
(1) 経営成績に関する分析	P. 2
(2) 財政状態に関する分析	P. 3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	P. 4
2 . 企業集団の状況	P. 5
3 . 経営方針	P. 5
(1) 会社の経営の基本方針	P. 5
(2) 目標とする経営指標	P. 5
(3) 中長期的な会社の経営戦略	P. 5
4 . 連結財務諸表	P. 6
(1) 連結貸借対照表	P. 6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 8
(3) 連結株主資本等変動計算書	P.10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P.12
(5) 継続企業の前提に関する注記	P.13
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	P.13
(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	P.13
(8) 連結財務諸表に関する注記事項	P.13
(連結包括利益計算書関係)	P.13
(セグメント情報等)	P.14
(1 株当たり情報)	P.16
(重要な後発事象)	P.17
5 . 個別財務諸表	P.18
(1) 貸借対照表	P.18
(2) 損益計算書	P.20
(3) 株主資本等変動計算書	P.22

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、上半期は、中国をはじめアジア諸国への輸出の増加及び政府の経済対策の効果などにより緩やかな景気回復となりました。秋には、海外経済の停滞に加え円高の進行によって輸出が減速するなど足踏み状態となりましたが、第4四半期には企業収益の改善、設備投資や雇用情勢などに回復の兆しがみられました。しかし、3月11日に発生した東日本大震災の影響で経済活動は急速に落ち込みました。

このような情勢のもとで、当社グループは、拡販及び原料価格の上昇に対応した売価是正に注力し、新製品開発の一層の強化を推進するとともに安価原料や生産性向上によるコスト合理化に努め、全力で収益の確保に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は前期に比べ6億5千5百万円(3.2%)減収の199億5千万円となりました。損益面におきましては、急激な円高の進行、原料価格の上昇によって採算が悪化し、営業利益は5億3百万円(前期比2千5百万円減)となりましたが、営業外損益の改善があり経常利益は4億4千7百万円(前期比1億6百万円増)、当期純利益は2億8千6百万円(前期比6千万円増)となりました。

部門別の状況は、次のとおりであります。

(ファイン製品部門)

機能性化学品の売上高は、新製品の販売や電子材料関連の好調な需要に支えられ増加いたしました。医農薬関連化学品の売上高は、販売数量及び価格の低迷により減少いたしました。また、ピリジンなどの数量減少があり、その他ファイン製品の売上高も大幅に減少いたしました。この結果、当部門の売上高は132億8千万円(前期比8.1%減)となり、営業利益は5億7千4百万円(前期比16.6%増)となりました。

(化成品部門)

多価アルコール類の販売等は、総じて自動車分野向け等の出荷が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は66億6千9百万円(前期比8.5%増)となり、営業損失は7千1百万円(前期は3千5百万円の利益)となりました。

(単位：百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減
ファイン製品部門	14,456	13,280	1,175	492	574	81
化成品部門	6,149	6,669	520	35	71	106
計	20,605	19,950	655	528	503	25

今後の見通しにつきましては、上半期は生産設備の被災や部品などのサプライチェーンの寸断、電力供給の制約などが景気下押し圧力となることが予想されます。下半期には、生産機能の回復や復旧復興需要が見込まれるものの、為替や更なる原材料価格の上昇など業績圧迫要因が懸念され、厳しい事業環境が継続するものと予想されます。

このような状況におきまして、当社グループは、「事業環境がどのように変化したとしても利益ある事業拡大を図れる会社」の実現に向け、引き続き原料価格の上昇に対応した売価是正に努め、付加価値の高い新製品の開発及び拡販に注力するとともに、既存品については新規市場、新規顧客及び新規用途の開拓により拡販を図り、また一層のコスト合理化を推進し、高収益基盤の確立に全力を注いでまいります。

次期の業績見通しといたしましては、為替レートの前提を82円/ドルとして、売上高230億円（前期比15.3%増）、営業利益4億3千万円（前期比14.5%減）、経常利益4億4千万円（前期比1.6%減）、当期純利益2億8千万円（前期比2.1%減）を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、受取手形及び売掛金の減少により、前連結会計年度末に比べ6億3千8百万円減少し95億8千8百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産及び投資有価証券の減少により、前連結会計年度末に比べ2億4千2百万円減少し125億3千万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ8億8千1百万円減少し221億1千8百万円となりました。

(負債)

流動負債は、短期借入金が増加しましたが、支払手形及び買掛金、設備未払金（その他流動負債）の減少により、前連結会計年度末に比べ8億1千9百万円減少し70億8千8百万円となりました。

固定負債は、長期借入金及び退職給付引当金の減少により、前連結会計年度末に比べ7千5百万円減少し23億2千6百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ8億9千4百万円減少し94億1千5百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1千3百万円増加し127億3百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の55.0%から57.3%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当期連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益及び減価償却費の計上、売上債権など運転資金の減少により、19億7千7百万円（前期は27億5百万円）の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより21億8千8百万円（前期は30億7百万円）の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加により2億9千7百万円（前期は1億4千9百万円）の収入となりました。

この結果、現金及び現金同等物残高は前連結会計年度末に比べ7千5百万円増加し、2億9千6百万円となりました。

次期につきましては、投資キャッシュ・フローの支出を上回る営業キャッシュ・フローの収入が見込まれるため、借入金は減少する見通しであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
自己資本比率	52.0	54.9	56.6	55.0	57.3
時価ベースの自己資本比率	36.0	40.2	28.4	27.7	25.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	74.9	29.5	703.4	101.1	163.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ	97.3	98.0	17.2	106.1	67.1

自己資本比率：自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー / 利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、株主の皆様の長期的かつ安定的な利益の確保と、当社の各事業年度における業績の状況および将来的な事業展開に備えるための株主資本の充実等とのバランスを総合的に勘案し、剰余金の配当等を決定することを基本方針としております。

当期の剰余金の配当につきましては、5月11日開催の取締役会で、1株当たり9円の配当とすることを決定いたしました。

次期の剰余金の配当につきましても、1株当たり9円を予定しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成22年6月24日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

平成19年3月期決算短信(平成19年5月10日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.koei-chem.com/>

(大阪証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ))

<http://www.ose.or.jp/listed/index.html>

(2) 目標とする経営指標

当社は、高付加価値製品の更なる開発、徹底したコスト削減など収益性の向上と経営資産のスリム化を重視し、「自己資本利益率10%」、「総資産経常利益率10%」を目標数値として企業経営に取り組んでおります。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、平成22年度からスタートさせました中期経営計画のもと、

「研究開発/技術力」立脚型の中規模高収益企業

含窒素化合物メーカーとしての基盤を活かし、新時代の要請に応える技術を提供する企業

ステークホルダーとの充実した関係を維持する企業

の実現を目指し、社員一丸となり、安全安定操業を最優先とし、企業基盤の確立に取り組んでいるところであります。

また、環境問題や製品の安全性、品質の確保には引き続き万全を期し、顧客の期待に応えられる信頼性の高い企業グループを目指しております。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	221	296
受取手形及び売掛金	5,946	5,298
商品及び製品	2,498	2,454
仕掛品	723	610
原材料及び貯蔵品	618	804
繰延税金資産	163	100
その他	83	47
貸倒引当金	28	25
流動資産合計	10,227	9,588
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,828	4,669
機械装置及び運搬具（純額）	5,021	5,349
土地	100	100
建設仮勘定	235	23
その他（純額）	464	403
有形固定資産合計	10,651	10,545
無形固定資産		
ソフトウェア	47	38
施設利用権	5	4
無形固定資産合計	52	43
投資その他の資産		
投資有価証券	1,369	1,278
繰延税金資産	522	512
その他	186	159
貸倒引当金	8	8
投資その他の資産合計	2,069	1,941
固定資産合計	12,773	12,530
資産合計	23,000	22,118

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,938	3,479
短期借入金	1,941	2,591
未払法人税等	67	73
賞与引当金	126	112
その他	1,834	832
流動負債合計	7,908	7,088
固定負債		
長期借入金	468	337
退職給付引当金	1,601	1,525
長期預り金	292	296
その他	38	167
固定負債合計	2,401	2,326
負債合計	10,309	9,415
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343	2,343
資本剰余金	1,551	1,551
利益剰余金	8,107	8,173
自己株式	8	9
株主資本合計	11,993	12,058
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	666	613
その他の包括利益累計額合計	666	613
少数株主持分	31	31
純資産合計	12,690	12,703
負債純資産合計	23,000	22,118

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
売上高	20,605	19,950
売上原価	16,651	16,213
売上総利益	3,953	3,736
販売費及び一般管理費		
発送費	577	607
給料手当及び賞与	786	771
賃借料	125	118
試験研究費	952	817
その他	983	918
販売費及び一般管理費合計	3,425	3,233
営業利益	528	503
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	63	69
受取補償金	23	19
雑収入	10	20
営業外収益合計	98	109
営業外費用		
支払利息	28	28
為替差損	24	95
固定資産除却損	72	27
製造休止損失	126	-
雑損失	32	14
営業外費用合計	285	165
経常利益	341	447
税金等調整前当期純利益	341	447
法人税、住民税及び事業税	36	51
法人税等調整額	80	109
法人税等合計	116	160
少数株主損益調整前当期純利益	-	286
少数株主利益又は少数株主損失()	1	0
当期純利益	226	286

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	-	286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	52
その他の包括利益合計	-	52
包括利益	-	233
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	-	233
少数株主に係る包括利益	-	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	2,343	2,343
当期末残高	2,343	2,343
資本剰余金		
前期末残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
利益剰余金		
前期末残高	8,101	8,107
当期変動額		
剰余金の配当	220	220
当期純利益	226	286
当期変動額合計	6	66
当期末残高	8,107	8,173
自己株式		
前期末残高	8	8
当期変動額		
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	0	0
当期末残高	8	9
株主資本合計		
前期末残高	11,987	11,993
当期変動額		
剰余金の配当	220	220
当期純利益	226	286
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	5	65
当期末残高	11,993	12,058
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	526	666
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	139	52
当期変動額合計	139	52
当期末残高	666	613
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	526	666
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	139	52
当期変動額合計	139	52
当期末残高	666	613

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
少数株主持分		
前期末残高	32	31
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1	0
当期変動額合計	1	0
当期末残高	31	31
純資産合計		
前期末残高	12,546	12,690
当期変動額		
剰余金の配当	220	220
当期純利益	226	286
自己株式の取得	0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	138	52
当期変動額合計	144	13
当期末残高	12,690	12,703

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	341	447
減価償却費	1,328	1,557
有形固定資産除却損	30	21
貸倒引当金の増減額(は減少)	5	3
退職給付引当金の増減額(は減少)	77	75
賞与引当金の増減額(は減少)	12	14
受取利息及び受取配当金	64	69
支払利息	28	28
売上債権の増減額(は増加)	515	648
たな卸資産の増減額(は増加)	1,670	28
仕入債務の増減額(は減少)	359	459
未払消費税等の増減額(は減少)	16	62
その他	326	134
小計	2,718	1,979
利息及び配当金の受取額	64	69
利息の支払額	25	29
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	51	42
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,705	1,977
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	2,968	2,175
有形固定資産の売却による収入	2	-
無形固定資産の取得による支出	10	25
投資有価証券の償還による収入	2	2
貸付金の回収による収入	3	0
その他	37	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,007	2,188
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	100	650
長期借入れによる収入	600	-
長期借入金の返済による支出	130	131
自己株式の取得による支出	0	0
配当金の支払額	220	220
財務活動によるキャッシュ・フロー	149	297
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	11
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	147	75
現金及び現金同等物の期首残高	368	221
現金及び現金同等物の期末残高	221	296

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

最近の有価証券報告書(平成22年6月24日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(会計方針の変更)

資産除去債務に関する会計基準

当連結会計年度より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しておりますが、これに伴う重要な影響はありません。

(表示方法の変更)

連結損益計算書関係

当連結会計年度より、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)を適用し、「少数株主損益調整前当期純利益」の科目を表示しております。

(8) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結包括利益計算書関係)

当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益

親会社株主に係る包括利益	366百万円
少数株主に係る包括利益	1百万円
計	364百万円

当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益

その他有価証券評価差額金	139百万円
計	139百万円

(セグメント情報等)

(事業の種類別セグメント情報)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位: 百万円)

	ファイン 製品部門	化成品部門	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	14,456	6,149	20,605		20,605
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	14,456	6,149	20,605		20,605
営業費用	13,963	6,113	20,077		20,077
営業利益	492	35	528		528
資産、減価償却費及び資本的支出					
資産	16,851	3,392	20,244	2,756	23,000
減価償却費	1,093	184	1,278	49	1,328
資本的支出	3,341	108	3,450	13	3,463

(注) 1. 事業区分は、製品の種類、製造方法、販売市場の類似性等によっております。

2. 各事業区分に属する製品の名称

(ファイン製品部門) 医農薬関連化学品、機能性化学品、その他ファイン製品

(化成品部門) 多価アルコール類、その他化成品

3. 営業費用は、すべて各セグメントに配賦しております。

4. 資産のうち、消去又は全社の項目の中に消去はありません。全社資産の主なものは、当社の余資運用資金(現金及び預金、有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)、繰延税金資産及び管理部門にかかる資産等であります。

(所在地別セグメント情報)

前連結会計年度については、当社は本邦以外の国又は地域に所在する支店及び連結子会社がないため該当事項はありません。

(海外売上高)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位: 百万円)

	アジア	ヨーロッパ	北米	その他	計
海外売上高	3,902	2,411	1,805	31	8,150
連結売上高					20,605
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	18.9	11.7	8.8	0.2	39.6

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているであります。

当社は、製品の種類、製造方法、販売市場の類似性等により、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は製品の種類、製造方法、販売市場の類似性等を基礎とした製品群別のセグメントから構成されており、「ファイン製品部門」、「化成品部門」を報告セグメントとしております。

「ファイン製品部門」は医農薬関連化学品、機能性化学品及びその他ファイン製品を製造販売しております。「化成品部門」は、多価アルコール類及びその他化成品を製造販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	ファイン製品部門	化成品部門	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	14,456	6,149	20,605		20,605
セグメント間の内部売上高又は振替高					
計	14,456	6,149	20,605		20,605
セグメント利益	492	35	528		528
セグメント資産	16,851	3,392	20,244	2,756	23,000
その他の項目					
減価償却費	1,093	184	1,278	49	1,328
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,341	108	3,450	13	3,463

当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

	報告セグメント			その他	合計
	ファイン製品部門	化成品部門	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	13,280	6,669	19,950		19,950
セグメント間の内部売上高又は振替高					
計	13,280	6,669	19,950		19,950
セグメント利益	574	71	503		503
セグメント資産	15,907	3,666	19,573	2,545	22,118
その他の項目					
減価償却費	1,323	189	1,513	44	1,557
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,340	112	1,453	10	1,464

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,605	19,950
「その他」の区分の売上高		
連結財務諸表の売上高	20,605	19,950

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	528	503
「その他」の区分の利益		
連結財務諸表の営業利益	528	503

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,244	19,573
「その他」の区分の資産	2,756	2,545
連結財務諸表の資産合計	23,000	22,118

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,278	1,513			49	44	1,328	1,557
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,450	1,453			13	10	3,463	1,464

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社の設備投資額であります。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)		当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
1株当たり純資産額	517円25銭	1株当たり純資産額	517円83銭
1株当たり当期純利益	9円25銭	1株当たり当期純利益	11円71銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
当期純利益(百万円)	226	286
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る当期純利益(百万円)	226	286
普通株式の期中平均株式数(株)	24,474,476	24,472,663

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

リース取引、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付関係、税効果会計、資産除去債務、賃貸等不動産、関連当事者との取引に関する注記については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	175	199
売掛金	5,629	4,692
商品及び製品	1,843	1,474
仕掛品	723	610
原材料及び貯蔵品	618	804
前払費用	14	14
短期貸付金	650	960
繰延税金資産	151	93
その他	62	28
貸倒引当金	29	26
流動資産合計	9,841	8,852
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,985	3,887
構築物(純額)	840	779
機械及び装置(純額)	5,011	5,335
車両運搬具(純額)	10	13
工具、器具及び備品(純額)	462	402
土地	100	100
建設仮勘定	235	22
有形固定資産合計	10,646	10,541
無形固定資産		
ソフトウェア	46	33
施設利用権	4	4
無形固定資産合計	51	37
投資その他の資産		
投資有価証券	1,335	1,244
関係会社株式	63	63
長期貸付金	0	0
従業員に対する長期貸付金	0	0
長期前払費用	45	29
繰延税金資産	522	512
その他	130	120
貸倒引当金	8	8
投資その他の資産合計	2,090	1,961
固定資産合計	12,787	12,540
資産合計	22,629	21,393

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	188	129
買掛金	3,478	2,713
短期借入金	1,810	2,460
1年内返済予定の長期借入金	131	131
未払金	650	427
未払費用	4	4
未払法人税等	66	72
賞与引当金	125	112
預り金	50	37
設備関係未払金	1,063	325
その他	12	6
流動負債合計	7,581	6,417
固定負債		
長期借入金	468	337
退職給付引当金	1,601	1,525
長期預り金	282	285
その他	38	167
固定負債合計	2,391	2,315
負債合計	9,972	8,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343	2,343
資本剰余金		
資本準備金	1,551	1,551
資本剰余金合計	1,551	1,551
利益剰余金		
利益準備金	341	341
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	0	0
特別償却積立金	6	-
別途積立金	6,902	6,902
繰越利益剰余金	853	917
利益剰余金合計	8,104	8,161
自己株式	8	9
株主資本合計	11,990	12,046
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	666	613
評価・換算差額等合計	666	613
純資産合計	12,656	12,659
負債純資産合計	22,629	21,393

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
売上高		
製品売上高	16,104	14,809
商品売上高	2,590	2,692
売上高合計	18,695	17,501
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	2,659	1,843
当期商品仕入高	1,512	1,240
当期製品製造原価	12,792	12,620
合計	16,964	15,705
他勘定振替高	60	49
商品及び製品期末たな卸高	1,843	1,474
売上原価合計	15,181	14,280
売上総利益	3,514	3,221
販売費及び一般管理費		
発送費	348	350
保管費	139	112
役員報酬	209	174
給料手当及び賞与	507	506
賞与引当金繰入額	31	29
法定福利及び厚生費	108	98
退職給付費用	60	69
交際費	15	14
旅費及び交通費	112	84
通信費	38	36
租税公課	52	53
減価償却費	49	44
賃借料	99	91
雑費	269	260
試験研究費	952	817
販売費及び一般管理費合計	2,996	2,742
営業利益	517	479
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	63	69
受取補償金	23	19
雑収入	11	19
営業外収益合計	104	114

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
営業外費用		
支払利息	28	28
為替差損	25	92
固定資産除却損	72	27
製造休止損失	126	-
雑損失	32	14
営業外費用合計	286	162
経常利益	336	431
税引前当期純利益	336	431
法人税、住民税及び事業税	39	50
法人税等調整額	74	104
法人税等合計	113	154
当期純利益	222	276

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	2,343	2,343
当期末残高	2,343	2,343
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
資本剰余金合計		
前期末残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	341	341
当期末残高	341	341
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	1	0
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	0	0
当期変動額合計	0	0
当期末残高	0	0
特別償却積立金		
前期末残高	13	6
当期変動額		
特別償却積立金の取崩	6	6
当期変動額合計	6	6
当期末残高	6	-
別途積立金		
前期末残高	6,902	6,902
当期末残高	6,902	6,902
繰越利益剰余金		
前期末残高	843	853
当期変動額		
剰余金の配当	220	220
固定資産圧縮積立金の取崩	0	0
特別償却積立金の取崩	6	6
別途積立金の積立	-	-
当期純利益	222	276
当期変動額合計	9	64

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)
当期末残高	853	917
利益剰余金合計		
前期末残高	8,101	8,104
当期変動額		
剰余金の配当	220	220
固定資産圧縮積立金の取崩	-	-
特別償却積立金の取崩	-	-
別途積立金の積立	-	-
当期純利益	222	276
当期変動額合計	2	56
当期末残高	8,104	8,161
自己株式		
前期末残高	8	8
当期変動額		
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	0	0
当期末残高	8	9
株主資本合計		
前期末残高	11,987	11,990
当期変動額		
剰余金の配当	220	220
当期純利益	222	276
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	2	56
当期末残高	11,990	12,046
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	526	666
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	139	52
当期変動額合計	139	52
当期末残高	666	613
評価・換算差額等合計		
前期末残高	526	666
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	139	52
当期変動額合計	139	52
当期末残高	666	613

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
純資産合計		
前期末残高	12,514	12,656
当期変動額		
剰余金の配当	220	220
当期純利益	222	276
自己株式の取得	0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	139	52
当期変動額合計	142	3
当期末残高	12,656	12,659